

NOTICIAS DE S. PAULO

(Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil)

(1) No. 1.679

Domingo 1 de Janeiro de 1939



うらぶれの蒋介石

南支統一の夢も空し

前線報告すべて異状あり

(廣東廿七日) 順勢挽回に必死となつてゐる蔣介石は特に南支方面の勢力統一に奔走してゐるが、すでに中央方面の實力低下を知つた同方面第一編隊は示してゐる。編隊を計られし、然らざれば自ら陣地を撤して後退すべしとの公電を發した。二、童門ならびに同南支地區の各部隊長および高明縣自衛司令は各管當地區に駆逐ながらに逃亡者續出し、ありこれが防止に對し援助の電報を發した。三、確定の第三補充團長および高州(羅定西南約百十キロ)第十保安團團長は十一月末迄に團の成立を要求されたるも應募者なしと報告した。四、横石以北の北江に水中障礙の設置を命ぜられて連江口に赴いた李春長團長は同地方は糧食の補給なし得ずために約半數の兵は逃亡し一部は日本軍に投降するものと報告した。

計画的な汪の出國

廢耳に水の蔣介石

國府部内の變動必至

(香港二十七日) 汪精衛の出事は汪が特別使命を負ひながら相手に交渉したため、汪の病氣乃至外遊説は全く破滅的であることを證明した。近く蘇聯に於て政治上運動があつたが、これは容易に觀取される。

又廿七日の夕刊タシ紙は「東

亞の現實」と題し、左の如く論じてゐる。

聲

維新蒙彌政府

申込は

C. P. 2975. S. Paulo

NOTICIAS DE SÃO PAULO

Caixa 2105 - Fone 2-5655

R. ASSEMBLÉA, 16

S. Paulo - Brasil

電話番号

四三一五七六

開港廿七日ニヨリ支那

ノリガナ附

月二十九日午前

午後十時

午後九時

午後八時

午後七時

午後六時

午後五時

午後四時

午後三時

午後二時

午後一時

午後零時

午前九時

午前八時

午前七時

午前六時

午前五時

午前四時

午前三時

午前二時

午前一時

午前零時

午後九時

午後八時

午後七時

午後六時

午後五時

午後四時

午後三時

午後二時

午後一時

午後零時

午前九時

午前八時

午前七時

午前六時

午前五時

午前四時

午前三時

午前二時

午前一時

午前零時

午後九時

午後八時

午後七時

午後六時

午後五時

午後四時

午後三時

午後二時

午後一時

午後零時

午前九時

午前八時

午前七時

午前六時

午前五時

午前四時

午前三時

午前二時

午前一時

午前零時

午後九時

午後八時

午後七時

午後六時

午後五時

午後四時

午後三時

午後二時

午後一時

午後零時

午前九時

午前八時

午前七時

午前六時

午前五時

午前四時

午前三時

午前二時

午前一時

午前零時

午後九時

午後八時

午後七時

午後六時

午後五時

午後四時

午後三時

午後二時

午後一時

午後零時

午前九時

午前八時

午前七時

午前六時

午前五時

午前四時

午前三時

午前二時

午前一時

午前零時

午後九時

午後八時

午後七時

午後六時

午後五時

午後四時

午後三時

午後二時

午後一時

午後零時

午前九時

午前八時

午前七時

午前六時

午前五時

午前四時

午前三時

午前二時

午前一時

午前零時

午後九時

午後八時

午後七時

午後六時

午後五時

午後四時

午後三時

午後二時

午後一時

午後零時

午前九時

午前八時

午前七時

午前六時

午前五時

午前四時

午前三時

午前二時

午前一時

午前零時

午後九時

午後八時

午後七時

午後六時

午後五時

午後四時

午後三時

午後二時

午後一時

午後零時

午前九時

午前八時

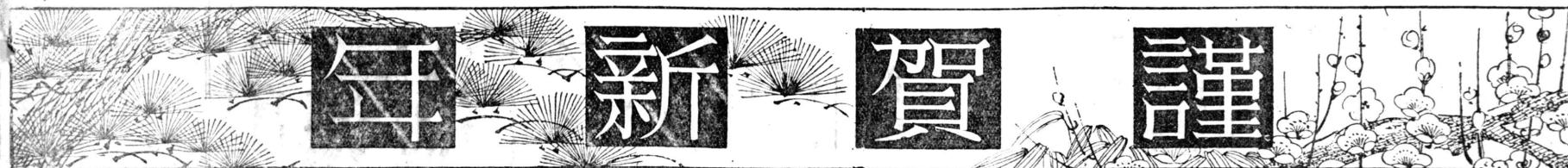
午前七時

午前六時

午前五時

午前四時

午前



支店主任 海津啓吉	本店渡邊兄弟商會	金城珍光	伊禮門鐵工所	アレクリン美容院	高野留七	犬伏兄弟商會	TINTURARIA TOKYO
ジユキヤ線 レジストロ町	ジユキヤ線 レジストロ町	サントスジユキヤ線 新田宗實經營の「カンチ」を譲り受けました 相變らず御引立の程を願ひます	サントスジユキヤ線 新田宗實經營の「カンチ」を譲り受けました 相變らず御引立の程を願ひます	サントスジユキヤ線 アレクリン	サントスジユキヤ線 アレクリン	バウルード ロドリゲス・アベス街九一〇	二職人及三名見習

近藤周三郎	料亭浪の家	三吉文人	大城清幸	出利葉商店	大野實太郎	前田文枝	日本藥局
サントス市	サントス港	サントス	島根縣人 鉄森安市	サントス市 花城商店	サントス市 花城商店	サントス市 花城商店	金城傳永

鮮魚部	山本商店	武田義信	医学士	川崎汽船駐在員	小田秀幸	生産者組合	料亭光の家
メルカード メンカ十五番	サントス港	サントス	サントス市 花城商店	サントス市 花城商店	サントス市 花城商店	サントス市 花城商店	サントス港

小川秋人	直肥料種薯輸入元	カナカオ工業株式會社	サンツス日本人會	木テル潮館主前田吉五郎	聖市	伯產業組合中央會	ホテル三笠館主小淵友一
聖市ビネイロス	聖市ビネイロス	聖市ビネイロス	聖市ビネイロス	サントス市 花城商店	聖市	サンツス市 花城商店	サンツス市 花城商店

座喜味盛德	辯護士公證翻譯人	大原兄弟商會	喪中に付年末年始の禮 を遠慮致します	赤木商會	農產物委託販賣	小笠原太陽堂	
聖市カルモ街一八番三階	聖市カルモ街一八番三階	聖市バウラ・ソーザ街二三一	聖市バウラ・ソーザ街二三一	聖市	聖市	聖市タマンダレ街五七五	